

湘南大庭地区郷土づくり 推進会議たより

第 12 号

2019（平成31）年1月25日
編集・発行 湘南大庭地区郷土づくり推進会議
「事務局」湘南大庭市民センター
Tel. 0466(87)1111

『住みたい・住み続けたい湘南大庭』をめざして 郷土づくり推進会議 第4期目が発足しました

平成30年度発足の湘南大庭地区郷土づくり推進会議は、2月に公募委員の改選を行い、同時に地域団体推薦委員の交代もあり、今期は、19名の委員での発足となりました。

これまでの先輩方の取り組みを踏まえつつ、高齢化の進む湘南大庭のこれからを考えると、支えあう地域コミュニティのさらなる充実と健康寿命の増進、そして暮らしの安全・安心を守るための仕組みづくり（情報機器の活用を含む）等が必要だと思います。

従って、今期は次の3つのチームで課題に取り組むことにしました。

①地域づくり推進チーム ②健康増進チーム ③広報・情報機器活用チーム

それぞれのチームが後述する課題を設けて研究し、共有しながら議論を進め、私たち地域住民と行政の在り方を検討していきたいと思います。

藤沢市がめざす、共生社会と健康寿命日本一を踏まえて、あるべき湘南大庭の姿を皆様と共に考え、実現に向けて取り組んでいきたいと思います。

ご理解、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

湘南大庭地区郷土づくり推進会議議長 川村 哲



湘南大庭地区郷土づくり推進会議委員紹介

（敬称略）

最前列左から 宮治副市長・鈴木市長・小野副市長

第2列左から 井出部長

第3列左から 川原田・山岡

第4列左から 山本（幸）・柳澤・山本（享）

第5列左から 俣賀

第6列左から 岡田・芳澤・山口（洌）・荒井

第7列左から 大内・菅原

第8列左から 時津・櫻井・伊澤・川村

その他に、松下・後藤・野副

私たちの住む湘南大庭地区の今とこれから

今、65歳以上の方が10,000人を超え ほぼ3人に1人が高齢者

総人口 32,292人 65歳以上の方 10,149人（独居高齢者895人）

「階段の昇り降りが辛い」「買物が大変」等生活上の不安をはじめ、自治会活動等への影響もでてきているという声もきかれます。

これから、2人に1人が高齢者という状況に近づき、**支え手が絶対的に不足する**とされています。互助の大切さが今ほど求められているときはありません。

高齢者だけではなく子ども達も《住む人皆が支えあって暮らす街、湘南大庭》をつくり、誰でも自分らしく生き生きと住み続けるために、一緒に考え行動しましょう！



各チーム会議の活動状況（今年度の中間報告）

地域づくり推進チーム



リーダー 菅原 健介

委員 山口 冽、大内 由美、野副 妙子、山岡 弘幸、櫻井 恵子、伊澤 金光、松下 晴彦
時津 寛也、後藤 由紀子

私たち、地域づくり推進チームは超少子高齢化に向け、まずは現状の地域課題を知り、多世代でつながり、湘南大庭に暮らし続けられる地域を創ることをめざして活動しています。

その一つが地域福祉協力員です。

地域福祉協力員

昨年度より会議で話し合いを続けた結果、地域特性・人材など様々な違いが自治会ごとにありました。自治会加入率がほぼ100%で、顔の見えるつながりのある自治会があれば、自治会加入率が3割程度で隣に誰が住んでいるか分からない自治会もあり、同じ湘南大庭地区と言っても一括りにすることは難しいことや、また、声掛け、SNS、アプリなど見守り合いのかたちも多種多様です。

一つの方法にとらわれず、当地域にあった『見守り合い』構築に向け、勉強会を開催していきたいと思います。共に『見守り合い』のかたちを検討してくださる仲間を募集しています。



福祉協力員の配布用チラシ

今後の予定

1. 湘南大庭地区の現状を知るセミナー＆多世代交流会を開催します。
2. 地域福祉協力員になって頂いた方や我々の見守り活動に賛同された皆様へは、セミナー等の研修や情報共有の機会を提供していきたいと考えています。興味のある方は、案内状やメール等をお送りしますので、事務局の湘南大庭市民センター地域担当までご連絡ください。

健康増進チーム

リーダー 山本 幸一

委員 川村 哲、川原田 武、俣賀 清

① 健康なんでも相談事業の実施

日時場所 第1回目 2018年12月3日（月）西部団地自治会集会所
第2回目 2019年1月24日（木）藤沢市保健医療センター
※内容 健康相談 健康測定 運動相談



② 医療情報講演会（医師による認知症講座）

日時場所 2018 年 12 月 10 日（月）藤沢市保健医療センター

③ ラジオ体操の普及推進事業の実施

日時場所 原則毎週火曜日（休日等除く）午前 8 時 45 分から 9 時 湘南大庭市民センター
※雨天・荒天時中止

ラジオ体操以外にも、「東京五輪音頭 2020」「ふじキュン体操」「藤沢プラステン体操」なども行っています。



毎週火曜日の朝のラジオ体操



ラジオ体操の様子（ふるさとまつり）

④ 健康増進公園改修事業並びに健康増進遊具実技講習会の実施

今年度は、台谷公園に 2 月末までに設置する予定です。

設置後に、（公財）藤沢市保健医療財団職員による健康増進遊具の実技講習会を開催いたします。

《講習会》※予約不要！

日 時 2019 年 3 月 7 日（木）10:00 ～ 11:30 ※雨天中止

場 所 台谷公園

特記事項 当日、運動できる服装・運動靴でお越しください！

広報・情報機器活用チーム

リーダー 柳澤 知子

委 員 山本 享、岡田 敦、荒井 誠、芳澤 周司



《湘南大庭地区ポータルサイト》が開設されて 7 年経ちました。情報機器の進化は目覚ましく私たちの生活には欠かせないものとなっています。現在は、パソコンだけではなくタブレット・スマホと場所や時間を問わずいつでも見ることができます。

自分に必要な情報をうまく取り入れることで日々の生活の質が豊かになることと思います。ポータルサイトも、自治会・町内会の開設がまだ 7 と少ない状態ですのでポータルサイト運営委員会と協力して開設準備と担い手の育成のための勉強会を開催予定です。

郷土づくり推進会議では、広く多くの皆さんに情報を配信すべく、WEB ページを開設しております。今回、その WEB ページをリニューアルしましたので、新しいページを是非ご覧ください。尚、以前のページは、2019 年 3 月末で閉鎖されるために、10 月 5 日以降は更新を停止しておりますので、ご了承ください。新ページの URL は、下記アドレスとなり、QR コードは右です。
<https://chiiki-bosai.jp/group.php?gid=10103>

QR コード



市民と市長との意見交換会が開催されました

副議長 岡田 敦

11月13日（火）19時から、当地区郷土づくり推進会議委員および関連地区団体の長とで18名、市側は市長他9名の出席者で行われました。

主テーマは「藤沢型地域包括ケアシステム」で約1時間の意見交換会が行われました。「藤沢市がめざす地域包括ケアシステム」について紹介します。

子ども、高齢者、障がい者、生活困窮者などが「住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまち」そのためには市民ひとりひとりが主役となり目標とする「住み続けたいまち」をめざして、できることからはじめようというのが目的です。

自 助 自分らしい生活を送るため、健康管理をはじめ自分で出来る範囲のことは自分で行う。

互 助 地域での日頃の声掛けや見守り、住民組織での活動やボランティアで互いに助け、支え合う。行政や専門機関なども地域の取組を支える。

公 助 医療、福祉、介護などの専門サービスを確実に提供できる体制を充実するとともに専門性を強化することで地域での安心した暮らしを支える。

共 助 地域と行政・専門機関との協働による支え合いの地域づくりをめざす。

湘南大庭地区の高齢化率（65歳以上人口）は2015年で28.1%と13地区中1位です。2025年の推計も36.2%と1位を継続します。

自治会・町内会が高齢化率に差はあると思いますが、対策は必須の課題として布石されることを期待します。



市からの説明



質問の様子

湘南大庭地区全体集会

2月9日（土）開催 午前10時～正午

場 所 湘南大庭市民センター（公民館） 小ホール

『住みたい 住み続けたい街 湘南大庭』の実現のため、湘南大庭の福祉の未来を考える全体集会を開催します。

※地区住民の皆様、どなたでもご参加いただけます。ぜひご来場ください。

事務局 湘南大庭市民センター地域担当

電話：0466（87）1111、FAX：0466（87）1110

E-mail fj-snooba-c@city.fujisawa.lg.jp

